

環境都市工学科研究発表題目一覧

雑誌名	長野工業高等専門学校紀要
巻	55
ページ	3-5
発行年	2021-06-30
URL	http://id.nii.ac.jp/1051/00001108/



環境都市工学科研究発表題目一覧

柳澤 吉保

- ・轟 直希, 柳沢 吉保, 岩崎 真哉, 西川 嘉雄, 高山 純一: 視覚情報に基づいた指標による歩行空間構成要素の知覚および評価に関する基礎的分析. 交通工学研究発表会論文報告集 No.40(2020.8)講演番号 4[1].
- ・轟 直希, 柳沢 吉保, 岩崎 真哉, 西川 嘉雄, 高山 純一: 視覚情報に基づく歩行空間構成要素の知覚および街路整備に対する評価に関する基礎的分析. 交通工学論文集特集 7 巻 2 号 p.A_336-A_345 (2021)[1].
- ・柳沢 吉保, 鳥羽 水美, 轟 直希, 古本 吉倫, 高山 純一: 地震被災時の救命制約時間を考慮した救急拠点の救命勢力圏に関する一考察-長野都市圏を対象として-. 長野工業高等専門学校紀要,(54), 1-3, (2020-06-30) [5].
- ・柳沢 吉保, 風間 春花, 轟 直希, 浅野 純一郎, 高山 純一: 土地利用および人口分布を考慮した公共交通網の利用実態分析-長野都市圏を対象として-. 長野工業高等専門学校紀要,(54),1-4, (2020-06-30) [5].
- ・柳沢 吉保, 小池 優太, 轟 直希, 高山 純一, 浅野 純一郎: 用途別都市機能施設の集積が居住誘導区域から中心拠点へのトリップ特性に及ぼす影響-長野都市圏の鉄道駅を対象として-. 長野工業高等専門学校紀要,(54),1-5, (2020-06-30) [5].
- ・轟 直希, 大出 直斗, 柳沢 吉保, 高山 純一: 小型撮影デバイスを活用した歩行者量ならびに歩行軌跡把握手法の開発. 長野工業高等専門学校紀要,(54),1-1, (2020-06-30) [5].
- ・轟 直希, 千田 羊一, 柳沢 吉保, 高山 純一: 街路空間における歩行者の視覚特性と景観評価の関係性に関する基礎的分析. 長野工業高等専門学校紀要,(54),1-2, (2020-06-30) [5].
- ・中澤 大智, 柳沢 吉保, 轟 直希, 坂口 拓也, 浅野純一郎, 高山 純一: 居住誘導区域の用途の集積度とトリップ特性が居住地立地に与える影響-長野市立地適正化計画を対象として-. 令和 2 年度土木学会中部支部研究発表会講演概要集 IV-03 (2020.3)[6].
- ・山田 匡馬, 轟 直希, 柳沢 吉保: 駐車場特性を考慮した拠点選択モデルの構築-長野市中心市街地を対象として-. 令和 2 年度土木学会中部支部研究発表会講演概要集 IV-15 (2020.3)[6].
- ・藤澤 翔平, 轟 直希, 柳沢 吉保, 湯本 耀大: 中心市街地を対象とした駐車場選択を考慮した来回遊統合モデルの検討. 令和 2 年度土木学会中部支部研究発表会講演概要集 IV-16 (2020.3)[6].
- ・宮之内 健斗, 柳沢 吉保, 轟 真希, 藤澤 翔平, 高山 純一: 中心市街地における手段別回遊行動の比較分析-長野市中心市街地を対象として-. 令和 2 年度土木学会中部支部研究発表会講演概要集 IV-18 (2020.3)[6].
- ・金森 真梨, 轟 直希, 柳沢 吉保: テキストマイニング手法を用いた観光評価と観光行動の関係性分析-北陸新幹線沿線観光地を対象として-. 令和 2 年度土木学会中部支部研究発表会講演概要集 IV-22 (2020.3)[6].
- ・横田 柊兵, 轟 直希, 柳沢 吉保: クロスセクターベネフィットを考慮した公共交通システム評価手法の検討-長野市中山間地域を対象として-. 令和 2 年度土木学会中部支部研究発表会講演概要集 IV-36 (2020.3)[6].
- ・坂口 拓也, 柳沢 吉保, 轟 直希, 中澤 大智, 高山 純一, 浅野 純一郎: 公共交通の路線網が交通拠点へのアクセス性向上に及ぼす影響分析-長野市地域公共交通網形成計画を対象として-. 令和 2 年度土木学会中部支部研究発表会講演概要集 IV-37 (2020.3)[6].
- ・林 響大, 柳沢 吉保, 轟 直希, 古本 吉倫, 高山 純一: 救命制約時間を考慮した救急駆け付け搬送の消防署・分署の配置に関する比較研究. 令和 2 年度土木学会中部支部研究発表会講演概要集 IV-47 (2020.3)[6].
- ・柳沢 吉保, 轟 直希, 藤澤 翔平, 宮之内健斗, 坂口拓也, 中澤大智, 林 響大, 山田 匡馬: 中心市街地における駐車場の適正配置検討業務委託-PT 調査に基づく中心市街地交通ネットワーク移動実態・自動車利用回遊行動実態調査および回遊行動調査に基づく駐車場選択行動と駐車待ち分析-. 長野高専・長野市 連携事業業務報告書 (2021.3)[7].

遠藤 典男

- ・丸山健太郎, 遠藤典男, 小林正幸, 蒲生麗: マサ土を用いたモルタルの凍結融解作用の力学的挙動に対する考察, 長野工業高等専門学校紀要, 第 54 号, (2020.6), 1-9, [5].
- ・青柳涼太, 大原涼平, 遠藤 典男: 定期点検結果を用いた凍結防止剤が橋梁の健全性低下に及ぼす影響の検討, 令和 3 年度土木学会中部支部研究発表会講演概要集, (2021.3), VI-07 [6].

古本 吉倫

- ・信州大学震動調査グループ: 平成 30・31 年度 (令和元年度) 安曇野市委託事業安曇野市の地盤と地震動に関する調査報告
<https://www.city.azumino.nagano.jp/soshiki/4/64249.html>, [7].
- ・柳沢吉保, 鳥羽水美, 轟直希, 古本吉倫, 高山純一: 地震被災時の救命制約時間を考慮した救急拠点の救命勢力圏に関する一考察-長野都市圏を対象として, 長野工業高等専門学校 紀要, 54 (2020.6), 1-3, [6].
- ・古本吉倫: 中小地震に対する地震動予測, AREC(上田市産学官連携支援施設) 第 224 回リレー講演会(防災・減災)(招待講演),(2020.7.16), [7].
- ・歴史的水害史料活用研究会: 高瀬川かわものがたり, 池田町災害絵図、測量図, (2021.2.19), [7].
- ・古本吉倫: 未来へ災害情報をつなぐために図書館ができることを考える, 長野図書館職員等人材派遣研修会(招待講演), (2021.2.25), [7].
- ・林響大, 柳沢吉保, 轟直希, 古本吉倫, 高山純一: 救命制約時間を考慮した救急駆け付け搬送の消防署・分署の配置に関する比較研究, 令和 2 年度土木学会中部支部研究発表会(オンライン), 2021.3, [6].
- ・古本吉倫, 酒井美月, 轟直希: 小布施町防災まちづくり報告書, 令和 2 年度小布施町-長野高専連携協定による防災事業報告書, (2021.3), [7].
- ・歴史的水害史料活用研究会: 千曲川水系の水害と図面資料, (公益財団法人)北陸地域づくり協会公益助成事業「歴史的水害史料活用事業報告書」, (2021.3), [7].

西川 嘉雄

- ・西川 嘉雄, やさしい解説 教育施設から発生する音, 日本音響学会誌 76 巻 8 号, pp444-449, (2020), [3].
- ・轟 直希, 柳沢 吉保, 岩崎 真哉, 西川 嘉雄, 高山純一: 視覚情報に基づいた指標による歩行空間構

- 成要素の知覚および評価に関する基礎的分析, 交通工学研究発表会論文集 No.40,19-26(2020.8), [1].
- ・西川嘉雄, Q&A 室内音響の評価指標の一つである STI とはどのような指標ですか?, 日本音響学会誌 76 巻 9 号, (2020.9)[3].
- ・轟 直希, 西川 嘉雄, 酒井 美月, 松下 英次: 災害時地域ニーズを踏まえた地域・社会貢献の取り組み: 一台風災害における地域ニーズに対する技術的アプローチ, 工学教育研究講演会講演論文集 2020, 112-113 2B06 (2020.9), [4].
- ・西川嘉雄, 小林正明, 音声伝送性能評価指標としての STI を有効活用するために-その概要・注意点と活用事例の紹介- 2. STI 概説, 日本建築学会シンポジウム資料, (2021.1), [6].
- ・小林正明, 西川嘉雄, 音声伝送性能評価指標としての STI を有効活用するために-その概要・注意点と活用事例の紹介- 3. STI の測定方法の紹介, 日本建築学会シンポジウム資料, (2021.1), [6].
- ・轟 直希, 柳沢 吉保, 岩崎 真哉, 西川 嘉雄, 高山純一: 視覚情報に基づく歩行空間構成要素の知覚および街路整備に対する評価に関する基礎的分析, 交通工学論文集特集 7 巻 2 号 p.A_336-A_345 (2021), [1].

松下 英次

- ・Eiji Matsushita, Chinatsu Tukada, Mizuki Sakai, Kazuki Ashida: Relationship between reed growth and subsurface exploration and hydrological characteristics in Oyachi wetland, Japan, WET(Water and Environment Technology) (2020.7), [1].
- ・Mizuki Sakai, Yugo Hashimoto, Eiji Matsushita: River-bed fluctuation analysis in small size river equipped with stream barb groin, CREST2020 (1st International Symposium on Construction Resources for Environmentally Sustainable Technologies)(2021.3), [1].
- ・轟 直希, 西川 嘉雄, 酒井 美月, 松下 英次: 災害時地域ニーズを踏まえた地域・社会貢献の取り組み: 一台風災害における地域ニーズに対する技術的アプローチ, 工学教育研究講演会講演論文集 2020, 112-113 2B06 (2020.9), [4].
- ・神谷 知佳, 鈴木 素之, 太田 岳洋, 河内 義文, 松下 英次: 関門層群強風化土層における斜面崩壊リスクの検討, 第 55 回地盤工学研究発表会, (2020.7), [6].
- ・酒井美月, 芦田和毅, 松下英次: 飯綱高原大谷地湿原

保全及び再生事業委託業務報告書,令和2年度長野市一長野高専連携協定による飯綱高原大谷地保全再生事業, (2021.3), [7].

酒井 美月

- ・Azusa Mitsui, Mizuki Sakai, Kiwako Kadokami: Environmental Dynamics of Organic Micropollutants in Waste water and River-water in Cambodia in 2011 and 2018, WET(Water and Environment Technology)2020 (2020.7), [1].
- ・Yugo Hashimoto, Mizuki Sakai: Verification of Installation Effect of Stream Barb Groins by River-bed Fluctuation Analysis, WET(Water and Environment Technology)2020(2020.7), [1].
- ・Eiji Matsushita, Chinatsu Tukada, Mizuki Sakai, Kazuki Ashida: Relationship between reed growth and subsurface exploration and hydrological characteristics in Oyachi wetland, Japan, WET(Water and Environment Technology) (2020.7), [1].
- ・Mizuki Sakai, Yugo Hashimoto, Eiji Matsushita: River-bed fluctuation analysis in small size river equipped with stream barb groin, CREST2020 (1st International Symposium on Construction Resources for Environmentally Sustainable Technologies) (2021.3), [1].
- ・Mizuki Sakai, Yugo Hashimoto, Eiji Matsushita: Riverbed fluctuation analysis of small rivers equipped with stream barb groins, Advances in Sustainable Construction and Resource Management, Springer, (2021.2)pp.885-895, [2].
- ・轟 直希, 西川 嘉雄, 酒井 美月, 松下 英次: 災害時地域ニーズを踏まえた地域・社会貢献の取り組みー台風災害における地域ニーズに対する技術的アプローチ, 工学教育研究講演会講演論文集, (2020.9) [4].
- ・丸山風月, 橋本 湧吾, 酒井 美月: iRIC を用いたバンプ工による河道土砂体積に関する検討, 日本陸水学会, 甲信越支部会, (2020.12) [6].
- ・古本吉倫, 酒井美月, 轟直希: 小布施町防災まちづくり報告書, 令和2年度小布施町ー長野高専連携協定による防災事業報告書, (2021.3), [7].
- ・酒井美月, 芦田和毅, 松下英次: 飯綱高原大谷地湿原保全及び再生事業委託業務報告書, 令和2年度長

野市ー長野高専連携協定による飯綱高原大谷地保全再生事業, (2021.3), [7].

- ・酒井 美月ほか: 令和元年台風 19 号豪雨災害調査団報告書, 担当部分; 中部北陸地区調査団, 第四章 長野市穂保地先堤防決壊による氾濫, 公益社団法人 土木学会 水工学委員会, (2020.9) [7].

轟 直希

- ・轟 直希, 大出 直斗, 柳沢 吉保, 高山 純一: 小型撮影デバイスを活用した歩行者量ならびに歩行軌跡把握手法の開発, 長野工業高等専門学校紀要 (54) 1-1(2020.6), [5].
- ・轟 直希, 千田 羊一, 柳沢 吉保, 高山 純一: 街路空間における歩行者の視覚特性と景観評価の関係性に関する基礎的分析, 長野工業高等専門学校紀要 (54) 1-2(2020.6), [5].
- ・柳沢 吉保, 鳥羽 水美, 轟 直希, 古本 吉倫, 高山 純一: 地震被災時の救命制約時間を考慮した救急拠点の救命勢力圏に関する一考察-長野都市圏を対象として-, 長野工業高等専門学校紀要 (54) 1-3(2020.6), [5].
- ・柳沢 吉保, 風間 春花, 轟 直希, 浅野 純一郎, 高山 純一: 土地利用および人口分布を考慮した公共交通網の利用実態分析ー長野都市圏を対象としてー, 長野工業高等専門学校紀要 (54) 1-4(2020.6), [5].
- ・柳沢 吉保, 小池 優太, 轟 直希, 高山 純一, 浅野 純一郎: 用途別都市機能施設の集積が居住誘導区域から中心拠点へのトリップ特性に及ぼす影響ー長野都市圏の鉄道駅を対象としてー, 長野工業高等専門学校紀要 (54) 1-5(2020.6), [5].
- ・轟 直希, 柳沢 吉保, 岩崎 真哉, 西川 嘉雄, 高山 純一: 視覚情報に基づいた指標による歩行空間構成要素の知覚および評価に関する基礎的分析, 交通工学研究発表会論文集 No.40, 19-26(2020.8), [1].
- ・轟 直希, 西川 嘉雄, 酒井 美月, 松下 英次: 災害時地域ニーズを踏まえた地域・社会貢献の取り組み: ー台風災害における地域ニーズに対する技術的アプローチ, 工学教育研究講演会講演論文集 2020, 112-113 2B06 (2020.9), [4].
- ・轟 直希, 柳沢 吉保, 岩崎 真哉, 西川 嘉雄, 高山 純一: 視覚情報に基づく歩行空間構成要素の知覚および街路整備に対する評価に関する基礎的分析, 交通工学論文集特集号 7 巻 2 号 A_336-A_345(2021.2) , [1].
- ・西内 裕晶, 高瀬 達夫, 寺部 慎太郎, 柳澤 吉保, 轟 直希, 森本 瑛士, 小嶋 文: 第 62 回土木計画

学研究発表会秋大会(企画提案型)の開催, 高速道路と自動車 = Expressways and automobiles 64(2) 31-34(2021.2),[3].

- ・山田 匡馬, 轟 直希, 柳沢 吉保: 駐車場特性を考慮した拠点選択モデルの構築-長野市中心市街地を対象として-, 令和2年度土木学会中部支部研究発表会講演概要集 IV-15 (2020.3),[6].
- ・藤澤 翔平, 轟 直希, 柳沢 吉保, 湯本 耀大: 中心市街地を対象とした駐車場選択を考慮した来街回遊統合モデルの検討, 令和2年度土木学会中部支部研究発表会講演概要集 IV-16 (2020.3),[6].
- ・宮之内 健斗, 柳沢 吉保, 轟 真希, 藤澤 翔平, 高山 純一: 中心市街地における手段別回遊行動の比較分析- 長野市中心市街地を対象として-, 令和2年度土木学会中部支部研究発表会講演概要集 IV-18 (2020.3),[6].
- ・金森 真梨, 轟 直希, 柳沢 吉保: テキストマイニング手法を用いた観光評価と観光行動の関係性分析~北陸新幹線沿線観光地を対象として~, 令和2年度土木学会中部支部研究発表会講演概要集 IV-22 (2020.3),[6].
- ・横田 終兵, 轟 直希, 柳沢 吉保: クロスセクターベネフィットを考慮した公共交通システム評価手法の検討~長野市中山間地域を対象として~, 令和2年度土木学会中部支部研究発表会講演概要集 IV-36 (2020.3),[6].
- ・坂口 拓也, 柳沢 吉保, 轟 直希, 中澤 大智, 高山 純一, 浅野 純一郎: 公共交通の路線網が交通拠点へのアクセシビリティ向上に及ぼす影響分析 - 長野市地域公共交通網形成計画を対象として-, 令和2年度土木学会中部支部研究発表会講演概要集 IV-37 (2020.3),[6].
- ・古本 吉倫, 酒井 美月, 轟 直希: 令和2年度小布施町-長野高専連携協定による防災事業 報告書(2021.3),[7].
- ・柳沢 吉保, 轟 直希, 藤澤 翔平, 宮之内 健斗, 坂口 拓也, 中澤 大智, 林 響大, 山田 匡馬: 中心市街地における駐車場の適正配置検討業務委託-PT調査に基づく中心市街地交通ネットワーク移動実態・自動車利用回遊行動実態調査および回遊行動調査に基づく駐車場選択行動と駐車待ち分析-(2021.3) ,[7].

奥山 雄介

- ・原田拓也, 長谷俊彦, 大垣賀津雄, 下前照, 宮下剛, Vinh PHAM, 奥山雄介, 秀熊佑哉, 西野晶弘: トラス橋下弦材格点ガセットプレート腐食部の

CFRP による補修工法に関する実験研究(その 2), 土木学会, 第 75 回土木学会年次講演会(2020.9), [6].

- ・西野晶弘, 秀熊佑哉, 垣尾道夫, 浦添元気, 奥山雄介, 宮下剛, 大垣賀津雄: 炭素繊維シート接着により補強された円孔を有する鋼製円管の局部座屈強度に関する実験研究, 土木学会, 第 75 回土木学会年次講演会(2020.9), [6].
- ・秀熊佑哉, 西野晶弘, 垣尾道夫, 浦添元気, 大垣賀津雄, 奥山雄介, 宮下剛: 炭素繊維シートが接着された円孔を有する鋼製円管の連成座屈強度に関する実験的研究, 土木学会, 第 75 回土木学会年次講演会(2020.9), [6].
- ・三宅央真, 秀熊佑哉, 奥山雄介: 著しい腐食損傷を生じた鋼 I 桁に対する FRP を用いた補修工法の検討, 土木学会, 第 75 回土木学会年次講演会(2020.9), [6].
- ・三宅央真, 秀熊佑哉, 奥山雄介: 著しい腐食損傷を生じた鋼 I 桁に対する FRP を用いた補修工法の検討, 土木学会, 第 8 回 FRP 複合構造・橋梁に関するシンポジウム(2020.11), [6].
- ・西野晶弘, 大垣賀津雄, 秀熊佑哉, 宮下剛, 奥山雄介: 種々の応力を受ける鋼材と CFRP 接着部の強度評価, 土木学会, 第 8 回 FRP 複合構造・橋梁に関するシンポジウム(2020.11), [6].
- ・初山遥希, 奥山雄介, 野黒俊彦, 桐山剛: カーテンウォールマリオン材の開発に向けた実験的検討, 土木学会中部支部, 令和2年度土木学会中部支部研究発表会(2021.3), [6].
- ・岩淵和生, 奥山雄介, 秀熊佑哉: 変形を生じた鋼部材に対する FRP 接着補修に関する実験的検討, 土木学会中部支部, 令和2年度土木学会中部支部研究発表会(2021.3), [6].

大原 涼平

- ・中村文則, 大原涼平, 山口貴幸, 下村匠: 沿岸域の地形条件を含めたコンクリート構造物の表面塩分の定量的評価手法の構築, 土木学会論文集 E2(材料・コンクリート構造), Vol 76, No.3(2020.7), 189-208, [1].
- ・大原涼平, 吉塚優騎, 下村匠: 非貫通ひび割れを模擬したモルタルの吸湿特性に関する検討, 土木学会第 75 回年次学術講演会, (2020.9), V-48, [6].
- ・青柳涼太, 大原涼平, 遠藤典男: 定期点検結果を用いた凍結防止剤が橋梁の健全性低下に及ぼす影響の検討, 土木学会中部支部研究発表会, (2021.3), VI-07, [6].

環境都市工学科研究発表題目一覧

- ・山崎萌々子, 矢島大也, 大原涼平: ひび割れを有するコンクリートの乾湿挙動に関する検討, 土木学会中部支部研究発表会, (2021.3), V-03, [6].
- ・矢島大也, 山崎萌々子, 大原涼平: シラン系表面含浸材の塗布がひび割れを有するコンクリートの水分移動に及ぼす影響, 土木学会中部支部研究発表会, (2021.3), V-02, [6].